

教科	国語	科目	現代文B	単位数	3
学年	2年	教科書	新高等学校現代文B（明治書院）		
学科	全学科	副教材	新高等学校現代文B学習課題ノート（明治書院） 常用漢字ダブルクリア三訂版（尚文出版）		

学習目標	①近代以降の様々な文章を読んで、的確に理解し、適切に表現する能力を高めます。
	②文章を読んで批評することを通して、自分の考えを深め、発展させます。
	③目的や課題に応じて表現の仕方を考えたり創作的な活動を行ったりします。

学期	単元	学習内容・学習のねらい
1	1 随想「月明かり雪明かり花明かり」	・筆者独自の感性と、美しい表現を味わいます。
	2 小説「山月記」	・主人公の性格・心理・行動を読み取り、小説を読む意味を考えます。
	3 評論「心の鉤脈」	・比喩的な表現の意味する内容を理解し、筆者の論理を正確に読み取ります。
	4 詩「旅上」「永訣の朝」	・詩の言葉の持つ個性豊かな表現を味わいます。
2	5 評論「愛づる」	・古典作品の世界を通じた現代評論について学び、理解を深めます。
	6 小説「ナイン」	・登場人物の心情をふまえ、各自の感想を発表できるようにします。
	7 評論「通潤橋」	・主張の根拠を全体の論の展開から読み取ります。
3	8 短歌・俳句	・短詩型文学に親しみ、鑑賞の方法を学びます。
	9 評論「絵はすべての人の創るもの」	・筆者の論旨を通して、ものの見方・感じ方・考え方を深めます。
	10 小説「こころ」	・夏目漱石について学びます。人間について理解を深め、自己の内面を見つめる姿勢を養います。
課題	①予習・復習…『学習課題ノート』やプリントなど。②夏休み課題…夏休み帳・読書感想文など。 ③冬休み課題…冬休み帳など。④その他……国語テスト（年10回、SHRで実施。）の勉強。	

評価の観点		趣旨
I	関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。
II	話す・聞く能力	目的や場所に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。
III	書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。
IV	読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。
V	知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。

評価 方法	各単元の目標の到達度を、五つの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取組」「出席状況」等をもとに総合的に評価します。(100点法)
----------	--